



かんごちゃん だより



2024年11月1日 企画編集 小山田 理恵

気温がさがり、乾燥が気になる季節となりました。朝・晩は寒くなることもあり、季節の移り変わりを感じますね。今年の秋は風邪をはじめとする様々な感染症が流行しました。これからの季節もノロウイルスやインフルエンザ等さらに流行しやすくなりますので気を付けていきましょう！

11月13日15:00～園児健診を行います

かんのキッズクリニックの菅野弘之医師に来園していただきます。内科健診時に医師に聞きたいこと等がございましたら、別紙にご記入下さい。11月8日までに提出をお願い致します。

※11月13日に登園できないお子さまは、後日直接病院を受診していただき、健診結果を保育園に提出をお願いします。

★内科健診の時間帯のみ登園することも可能です。その場合は、必ず事前に保育士にお申し付けください。よろしくお願いいたします。



胃腸炎が流行る時期になりました！

ノロウイルスやロタウイルスにより腹痛や嘔吐・下痢・発熱などの症状が出現することがあります。症状が出た場合には出来るだけ早めに受診し、脱水症状に注意してこまめな水分補給をしましょう。嘔吐した場合は、嘔吐後2時間程度あけて一口ずつ様子を見ながら飲ませるようにしましょう。嘔吐が繰り返され、水分摂取が出来ない場合には、病院を受診しましょう。また吐物や便には、ウイルスが大量に含まれていますので、ビニール袋を2重にして用意し、手袋・マスク・ガウン（100均のレインコートなどで代用できます）などで感染対策をしっかりと行い、処理をしましょう。片付け後は、手洗い・うがいに加えて部屋の換気も忘れずに行いましょう。症状が治まっても1ヶ月近く便にウイルスが排出されます。オムツの取り扱いに十分に注意しましょう。

85℃の熱湯に1分以上つけるか塩素系漂白剤（水3ℓにハイター10ml）をうすめ30分消毒します。（色落ち注意）

消毒ができれば洗濯機に入れてもOK



吐物や便が付いた場所の消毒も行います。（水500ml・ハイター10ml / ペットボトルキャップ2杯分）換気もお忘れなく！



保育園では、園内での蔓延防止のために、便や嘔吐物が付着した衣服の洗濯は行っていません。お手数をお掛け致しますが、ご家庭でのお洗濯のご協力をお願いします。昨年はゆめ保育園でも感染性胃腸炎が流行しました。大変感染力が強いので、家族間での感染もご注意ください。ノロウイルスは1メートルの高さから嘔吐すると、半径2～3メートルまで広がり、粒子は数時間漂っています。

おねがい

各家庭に、お子さまの健康カードをお返しします。予防接種履歴や受けた乳幼児健診等をご確認いただき、情報の更新をお願いします。お家で継続して服用する必要があるお薬がある場合や診断された病気がある場合もご記入下さい。体調面のことで、職員に伝えておきたい事も園力なく、ご記入下さい。健康カードは 11月8日までにご記入の上、提出をお願いします。

インフルエンザの流行する季節になりました

予防接種とは、ワクチンを接種して自分の体を守る「免疫」を身につけることです。予防接種を行うことで、感染症にかからない、感染したとしても重症にならないようにすることができます。「定期接種」は、予防接種法という法律で定められた予防接種で、市区町村から費用が支払われるため、無料で接種することができます。インフルエンザは、任意接種なので、費用はかかってしまいますが、発症や重症化を防ぐことが出来るので、検討してみてください。幼いころに受けた予防接種は一生の財産になります。将来、お子さまが留学などで海外へ渡航する際も予防接種を受けていることが渡航の条件になることがあります。子どもたちが感染症に脅かされず健やかに育って行けるように、予防接種を受けることは大切です。

11月8日はいい歯の日



毎日歯磨きをしていますか？幼いうちから歯磨きや口の中を清潔にする習慣をつけることで、大人になっても歯磨き習慣がしっかりと身につく、虫歯になりにくくなります。きちんとみがけるようになるまでは大人が仕上げみがきをしましょう。

